

## 2 難聴・言語障害・情緒障害特殊学級，通級指導教室

### (1) 個別指導計画作成の手順

#### プロフィール

(様式1)

- ・関係諸機関，家族等から生育歴，医療歴，相談歴等についての情報を収集する。
- ・各種心理検査を実施し，その結果と観察の様子から考察をする。
- ・保護者・本人，通常学級担任の願いを記入する。

#### 長期個別指導目標

(様式2)

- スタッフ会議（校長，担任，担当者，保護者等）
- ・子どもの将来についての見通しを考えながら，今年度中に達成可能と思われる目標を領域別に話し合い決定する。
  - ・優先指導目標と指導の場を決定する。

#### 個別年間指導計画

(様式3)

- スタッフ会議
- ・指導内容の順序を決定する。
  - ・指導期間を決定する。

#### 短期個別指導目標・計画

(様式4 ①②)

- スタッフ会議
- ・「学期」の指導目標や指導計画を作成する。
  - ・子どもの実態に合わせて，①か②の形式を選択して使用する。

#### 指導

- ・指導記録を作成する。

#### 評価

(様式4 ①②)

- スタッフ会議
- ・指導経過について話し合い，指導計画の見直しをする。

## (2) 小学校1年(難聴特殊学級)の事例

(様式1)

## プロフィール

氏名		〇〇〇〇	記入者	〇〇〇〇	記入日	平成8年〇月〇日
氏名	〇〇〇〇	学校・学年	〇〇小学校1年	生年月日	平成元年〇月〇日(6歳〇月)	
保護者名	〇〇〇〇	住所	〇〇市〇〇町		電話	〇〇-〇〇-〇〇〇〇
療育手帳	( )年	月	日	交付	身障手帳	種級 年 月 交付
障害名	難聴		身体状況	両耳耳掛け式補聴器装用 ぜんそく		
発作:	無			服薬:	無	
病院名・主治医	〇〇病院〇〇医師			親の会活動	無	
生育歴	胎生期(胎児・母体の異常等) 異常無			乳児より現在に至るまで (相談歴, 治療歴等) ・〇〇大学病院で高度難聴と診断される(3歳) ・〇〇聾学校幼稚部に通う(3歳~就学まで)		
	出産時: 熟産 体重(4, 468g) 分娩の異常(無) その他					
家族構成	祖母	母	本児	家庭環境	(親の職業, 教育的理解等) ・本児3歳の時に父親死亡。その後, 母方の祖母と同居。 ・母親は教育熱心でやや神経質。	
計 3人						
<p>学校生活の様子(学力, 交友関係, 性格, こだわり等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知的遅れなし。学習中は, 教師や友達の話をよく聞こうとしているが聞き取れないことがあるので, 聞き返すことが多い。</li> <li>・自己中心的なところがあり, 自分の意見を通そうとして友達とトラブルを起こすことがある。</li> <li>・運動が苦手である。</li> </ul>						
<p>諸検査の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田中ビネー知能検査 IQ 104</li> <li>・S-M社会生活能力検査 SQ 121</li> <li>・ITPA言語学習能力診断検査 PLA 6-4</li> <li>・WISC-R知能検査 VIQ 97 PIQ 87 IQ 91</li> <li>・絵画語い発達検査 VQ 104</li> <li>・聴力 右 71db 左 64db</li> <li>・構音検査 s音, dz音に置換あり</li> </ul>						
<p>保護者の願い・本人の願い</p> <p>P: 友達と仲良く遊んだり勉強したりできるようになって欲しい。 障害があっても, たくましく生きて行って欲しい。</p> <p>C: 友達がたくさんできるといいな。</p>						
<p>通常学級担任の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級の中で, 友達と楽しく学習したり生活できるようになって欲しい。</li> <li>・本人の得意な面を認め励まししながら, のびのびと活動できるようにしたい。</li> </ul>						
<p>所見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・難聴のため, 聞き取りにくいs音・dz音の構音に誤りがみられる。従って, 構音方法を理解・獲得させ, 日常会話の明瞭度を高める必要がある。</li> <li>・傾聴態度・意思を伝えようとする意欲を育て, 集団の中でコミュニケーションを図りながらよりよく適応できるようにしていく。</li> </ul>						

## 平成8年度 長期個別指導目標

1年〇組	氏名	〇 〇 〇 〇	作成責任者	〇 〇 〇 〇	作成日	平成8年〇月〇日
領域	指導目標					場
基本的 生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの片付けがきちんとできる。</li> <li>好き嫌いなく、何でも食べることができる。</li> </ul>					通常 家庭
社会生 活	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校に慣れ、楽しく生活することができる。</li> <li>友達と仲良く遊んだり、活動したりすることができる。</li> </ul>					通常 家庭 言語
教科学 習	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習中、他の人の話を注目して聞くことができる。</li> <li>人の前で、経験したことや思ったことや考えなどを発表することができる。</li> <li>ひらがな・カタカナ・漢字を使って、ことばや文を書くことができる。</li> <li>経験したことや思ったことなどを、日記や作文に書くことができる。</li> <li>話を聞いたり、文章を読んだりして内容を理解することができる。</li> <li>数の概念・大小・順序がわかる。</li> <li>文章題を読んで、加法・減法を使って問題を解くことができる。</li> </ul>					通常 家庭 言語
運動機 能	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな運動に楽しく取り組むことができる。</li> <li>簡単なルールに従って、ゲームを楽しむことができる。</li> </ul>					通常 言語
養護・ 訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>補聴器の正しい取り扱いができる。 (イヤ・モールドの着脱、スイッチの入れ方切り方、ボリュームの調整、聞こえ方のチェック、電池の交換等)</li> <li>対面でのゆっくりした話しかけを聞き取ることができる。 わからないことは、その場ですぐ聞き返すことができる。</li> <li>正しい構音方法がわかり、音読や日常会話の中でも正しい発音で話をする ことができる。 (舌の安定と呼気の出し方、s音・dz音の構音点の獲得、単音・単語・ 短文・文章での構音練習等)</li> <li>身の回りのことば集めなどを通して、新しいことばを理解したり使えるこ とばを増やしたりすることができる。</li> <li>ことば遊びややり取り遊びを通して、簡単な会話の使い方がわかり、日常 生活の中で使うことができる。</li> <li>絵本を読んだりお話を聞いたりして、内容を理解することができる。</li> </ul>					言語  家庭

(作成スタッフ 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇)

## 平成8年度 個別年間指導計画

1年○組	氏名	○○○○	作成責任者	○○○○	作成日	平成8年○月○日							
領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	場
基本的 生活習 慣	学習後や遊んだ後の片付けをきちんとする。 脱いだ服をきちんとたたむ。 体操服や給食の白衣をきちんとたたんで袋にしまう。 食事の中で、嫌いなものも少しは食べる。 嫌いなものもできるだけたくさん食べる。												通 常 家 庭
社会生 活	先生と共に友達と遊ぶ。誘われれば友達と遊ぶ。 自分から遊びの中に入れていく 小集団で簡単なルールのある遊びをする。 (おにごっこ：へびおに、達磨さんが転んだ、など) 小集団で複雑なルールのある遊びをする。 (トランプ、ゲーム、など)												通 常 家 庭 言 語
教科学 習	ひらがなの読み書きをする。カタカナ・漢字の読み書きをする。 絵カードや写真を見て短文を作る。短文を書く。 日記を書く。作文を書く。 音読をする。 友達と一緒に読む。ひとりで読む。 楽しかったことなどを友達に話す。 2・3人の前で みんなの前で 数の概念・大小・順序 加法・減法 文章題												通 常 言 語 家 庭
運動機 能	体操をする。(ラジオ体操、リズム体操、など) 片足立ち 片足飛び ケンケンパ スキップ サーキット運動をする。 平均台を渡る。平均台から飛び降りる。 跳び箱に飛び乗る。跳び箱から飛び降りる。 トランポリン マット 鉄棒に乗る。ぶら下がる。回る。 エスポーを渡る。エスポーを飛び越す。 ボール遊びをする。 的当て・ボーリング・キャッチボール 野球 バスケット サッカー ドッチボール												言 語 通 常
養護・ 訓練	レポート作り 実態把握 補聴器の自己管理をする。 イヤ・モールドの着脱 スイッチのON・OFF 電池交換 プールの時の補聴器の管理 聞こえ方のチェック 話し手の顔と口形を見て話を聞く。 単音・単語の聞き取り 短文・文章の聞き取り 絵本の読みきかせ 日常生活の出来事を話す。絵や写真を見て話す。経験したことをことばを使って 気持ちも入れながら話す。 構音器官の機能を高める。 舌を平に安定させて 呼気の出し方 構音の誘導と練習 s音(単音・単語・短文) d z音 日常化 ことば遊びを通して語彙を増やす。 学校生活などで必要な名称・位置を表すことば・反対類推・動詞 会話のやりとりを覚える。 人に頼む時・質問をする時・わからない時												言 語 家 庭

## 平成8年度第1学期 短期個別指導目標・計画・評価

学年・組	1年 ○組	作成責任者	○ ○ ○ ○	作成日	平成8年○月○日
氏名	○ ○ ○	評価者	○ ○ ○ ○	記入日	平成8年○月○日
領域	指導目標	指導計画	評価		場
			達成状況	備考	
基本的 生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分で使った物は、きちんと片付けることができる。</li> <li>嫌いな物も少しは食べることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の用意・片付けを自分でする。</li> <li>脱いだ服のたたみ方</li> <li>体操服・給食白衣のたたみ方</li> <li>給食の中で、嫌いな物も一口食べる。</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>服などのたたみ方は上手になってきたが、袋にしまう時になると丸めてしまう。</li> <li>なかなか一口が食べられない。</li> </ul>	通常 家庭
社会生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と仲良くする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介をする。</li> <li>先生や友達にあいさつをする。</li> <li>遊びに参加する。</li> </ul>	○ ◎ ○		通常 家庭
教科学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>人の話をよく聞くことができる。</li> <li>恥ずかしがらずに話をする。</li> <li>ひらがなやカタカナを使って、ことばや日記を書ける。</li> <li>音読ができる。</li> <li>10までの数がわかる。</li> <li>簡単な計算ができる。</li> <li>文章題がわかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>注目して話を聞く。</li> <li>経験したことなどを話す。休みの日のことなどを思い出して話す。</li> <li>ことば集めをする。</li> <li>遊んだことや学習したことなどを日記に書く。</li> <li>ゆっくり・はっきりと国語の教科書などを読む。</li> <li>数の概念、大小、順序合成・分解</li> <li>たしざん、ひきざん</li> <li>立式 答え</li> </ul>	△ ○ ◎ ○ △ ◎ ◎ ○	<ul style="list-style-type: none"> <li>時々他のことに気を取られる。</li> <li>「～ます」の、「す」が抜けてしまう。</li> </ul>	通常 家庭 言語
運動機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな運動を楽しむことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体操(ラジオ体操・リズム体操)</li> <li>サーキット運動をする。(平均台・跳び箱・トランポリン・マット・鉄棒)</li> <li>ボール遊び(的当て・ボーリング・野球)</li> </ul>	△ △ ◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムから遅れることがある。</li> <li>平均台・鉄棒が難しい。</li> </ul>	言語
養護・ 訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>補聴器の扱いになれる</li> <li>ゆっくりの話を聞き取ることができる。</li> <li>正しい構音で話すことができる。</li> <li>新しいことばを覚え、使うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補聴器の着脱・スイッチ・きこえのチェック</li> <li>聞き取りを書く。(単音・単語・短文)</li> <li>質問の内容を理解して答える。</li> <li>構音器官の機能訓練</li> <li>構音の誘導と練習(s音の単音・単語)</li> <li>学校生活で必要なことば、遊びの中で使うことばを理解する。</li> </ul>	△ ○ △ ◎ ○ ◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>時々スイッチの切り忘れあり。</li> <li>最後まで聞かずに答えてしまうことがある。</li> </ul>	言語 家庭

※ 達成状況は◎(十分達成) ○(ほぼ達成) △(達成不十分)等の記号で記入し、達成不十分の目については、特に具体的に記述する。

## (3) 小学校2年(言語障害特殊学級)の事例

(様式1)

## プロフィール

氏名		〇〇 〇〇〇	学校名・学年	〇〇小2年	生年月日	昭和63年〇月〇日(〇歳〇月)	
記入者		〇〇 〇〇	記入日		平成 8 年 〇月 〇日		
保護者氏名		〇〇 〇〇〇	住所	〇〇〇郡〇〇町〇〇〇-〇		電話	〇〇-〇〇〇
療育手帳		( ) 年 月 日交付	身障手帳		種 級 年 月 日交付		
障害名		吃音		身体状況		チック症状 (上体, 顔の揺れ, のけぞり)	
発作: 無・有(回数: 毎日・週・月 回位)		服薬: 無・有 1日 回(朝・昼・晩・就寝前)					
病院名・主治医		〇〇病院〇〇医師		親の会活動			×
生育歴	胎生期(胎児・母体の異常等) 特に異常なし			乳児より現在に至るまで (相談歴, 治療歴等) 〇〇小学校 ことばの教室 (幼児期)			
	出産時: 熟産・早産(0.5 か月) 体重(2410 g) 分娩の異常(無) その他 ×						
家族構成	祖父 祖母 父 母		家庭環境 (親の職業, 教育的理解等) ・父: 会社員 ・母: 在宅 吃の軽減を願っている。				
	兄( 1人) 姉( 人) 弟( 人) 妹( 人) その他( ) 計 4人						
学校生活の様子(学力, 交友関係, 性格, こだわり等) ・学力, 交友関係には特に問題なし。 ・性格はおとなしい。(兄と対照的)							
諸検査の結果(特記事項) ・吃症状: 阻止(block) - 随伴症状(のけぞり), 音節の繰り返し ・一貫性: 75% (ぞうとにじ 音読用文章により) ・適応性: 20% ( " ) ・小児用エゴグラム: FC < AC ・親子関係診断テスト: (母親) 厳格, 期待, 干渉, 不安等の傾向が強い。							
保護者・本人の願い ・学年, 学期始め等に吃やチックが強くなるので少しでも軽減させてやりたい。							
通常学級担任の願い ・発表時に吃やチックが出ることもあり, 対応の仕方等を知りたい。							
所 見 ・難発性のタイプで状態は重い。チックの症状もあり, 随伴症状と判別が難しいときがある。 ・チックについては医療機関(小児心理科)での相談を進めたい。 ・遊戯療法, 環境調整を主に指導を進める。							

## 平成8年度 長期個別指導目標

2年 ○組	氏名	○○○ ○○	作成責任者	○○○ ○○	作成日	平成8年○月○日
領域	指導目標					場
社会生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学校や学級の中で、食べることを気にしないで、伸び伸びと話したり、生活したりできる。</li> <li>• 家族の中で、吃音を気にしないで楽しく話し合うことができる。</li> </ul>					在籍校 家庭
養護・訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 遊びながら、楽しく話ができる雰囲気を作り、食べることを気にしないで楽しく話すことができる。(自由遊戯)</li> <li>• 人形の遊びを通して、自分の感情を表わすことができる。(ドールプレイ)</li> </ul>					ことばの教室

## 配慮事項

環境調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 担当者と両親のよりよい関係を作り、吃音についての正しい知識を伝える。</li> <li>• 家族、兄弟等がよりよい関係になるように、理解と協力を求める。</li> </ul>	家庭
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本児の状態について、在籍校、在籍学級担任と共通理解を図り、本児の接し方等について理解と協力を求める。</li> </ul>	在籍校
医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>• チック障害について、医療機関(小児心理科)で診察を受ける。</li> </ul>	病院

(作成スタッフ ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○)

## 平成8年度 個別年間指導計画

2年〇組	氏名	〇〇 〇〇〇	作成責任者	〇〇 〇〇〇	作成日	平成8年〇月〇日							
領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	場
社会生活	← 学校や学級で伸び伸びと生活する。 →												在籍校
	← 先生や友達と楽しく話をする。 →												学級
	← 食べることを気にしないで、発表する。 →												学級
	← 家庭内で楽しく話をする。 →												家庭
養護・訓練	← ラポート形成 →												ことばの教室
	← 遊びによる指導 →												ことばの教室
	← 遊びの中で話す機会を多くした指導 →												ことばの教室
	← ドールプレイ →												ことばの教室

## 配慮事項の計画

環境調整	← 母親との話し合い。(学期始めは、父親も参加) →												ことばの教室
	← 学校訪問(学期始め、終わりに) →												在籍校
医療	← 診察および治療(月1回通院) →												病院

平成 8 年度第 1 学期 短期個別指導目標・計画・評価

学年・組 氏名	2 年 ○ 組 ○○ ○○○	作成責任者 評価者	作成日		通常学級	評価
			○○○ ○○○	平成 8 年 ○ 月 ○ 日		
		特殊学級・通級指導教室		記入日		
個 別	小 集 団					
学 校	・自由に伸び伸びと遊ぶことができる。(プレイルーム等) △		・休み時間等に、誘われれば友達と遊ぶことができる。◎		・体を使った遊びよりも、パソコン等の操作的活動に積極的に取り組んだ。	
	・おしゃべりをしながら、かるたや、トランプで遊ぶことができる。○		・先生や友達と吃りながらも、おしゃべりができる。○			
	・マスコット人形のキャラクターになって、人形遊びができる。△		・指名されれば、発表できる。○		・人形遊びには進んで取り組めたが人形のキャラクターになって遊ぶことはできない。	
校			・吃りながらも発表ができる。○			
家 庭	・食事やゲーム等のだんらん時に、両親や、兄弟と楽しく会話ができる。◎					

※ 達成状況は、◎ (十分達成), ○ (ほぼ達成), △ (達成不十分) 等の記号で記入し、達成不十分の項目については、特に具体的に記述する。

## (4) 小学校2年(情緒障害特殊学級)の事例

(様式1)

## プロフィール

		氏名		〇〇〇〇	
生年月日	昭和64年〇月〇日(7歳〇月)		記入日	平成8年〇月〇日	
保護者名	〇〇 〇〇	住所	〇〇市〇〇町 〇丁目〇番〇号		電話
療育手帳	( ) 年 月 日交付		身障手帳	種 級 年 月 日交付	
障害名	学習障害の疑い 運動動作の未発達		身体状況	アトピー性皮膚炎	
発作:	無・有(回数:毎日・週・月 位)		服薬:	無・有1日 回(朝・昼・晩・就寝前)	
病院名・主治医	無		親の会活動	無	
生育歴	胎生期(胎児・母体の異常等) 異常なし		乳児より現在に至るまで (相談歴, 治療歴等)		
	出産時:	熟産・早産( 月 ) 体重(2,800 g) 分娩の異常( 無 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童相談所(4才~ )</li> <li>言葉の教室相談(4才時)</li> <li>情緒障害学級(5才~就学まで)</li> </ul>		
家族構成	祖父	祖母	父	母	家 庭 環 境
	兄( 人)	姉( 人)	弟( 人)	妹( 人)	
その他( )		計 3人		(親の職業, 教育的理解等) ・母は子どもの実態をつかんでおり, あたたかく育てている。 ・父は本児を受け入れつつある。	
学校生活の様子(学力, 交友関係, 性格, こだわり等) <ul style="list-style-type: none"> <li>算数等興味のある学習には熱心に取り組む。数量に強く, ものさしや巻き尺に興味をもっている。漢字に興味はあるが書き取り, 書き順等は苦手。</li> <li>思いつくと興味のある方へ時, 所をかまわず勝手に行ってしまう。</li> <li>身の回りの整理ができず, できなくてもかまわない反面, なくし物をすると大騒ぎする。</li> <li>表出言語がややスムーズでないが, 難しい語句を知っている。</li> <li>運動面で発達の遅れが見られる。ラジオ体操は身体は動かすが正しく模倣できない。</li> <li>偏食がひどく, 給食は牛乳と主食(パン, 麺のみ, ご飯)を少し, 野菜類は食べない。</li> </ul>					
諸検査の結果(特記事項) <ul style="list-style-type: none"> <li>S-M社会生活能力検査 平成8年5月実施 SA6-1, SQ 83, 身辺自立5-5, 移動7-5, 作業6-7, 意志交換7-2, 集団参加4-9, 自己統制6-10 (7年度 SA4-11, SQ74)</li> <li>田中ビネー知能検査 平成8年6月実施 MA9-6, IQ128 (7年度 IQ105)</li> <li>K-ABC 継時処理90±8, 同時処理117±7, 認知処理105±6, 習得度123±5, (継時処理&lt;同時処理, 認知処理&lt;習得度)</li> <li>標準読書力診断テスト B型 読書年齢8-11, 読書指数119 (漢字の読みだけは抜群によく小6以上であるが, 語の認知, 文の理解, 節の理解は標準)</li> </ul>					
保護者・本人の願い <ul style="list-style-type: none"> <li>忘れ物, なくし物があっても大騒ぎせず, どうしたらよいか自分で考えて対処できるようになってほしい。</li> <li>集団行動がとれるようになってほしい。</li> <li>床屋に行って散髪できるようになってほしい。</li> <li>偏食をなおして, 何でも食べられるようになってほしい。</li> </ul>					
通常学級担任の願い <ul style="list-style-type: none"> <li>学習後に片付けができるようにしたい。</li> <li>勝手に教室から出歩かないようになってほしい。</li> </ul>					
所 見 <ul style="list-style-type: none"> <li>情緒学級で遊んだり, ワープロを使ったりすることが嬉しく, 喜んで通級してくる。この気持ちを利用して, 通常学級と情緒学級の担任が連携を取り合い, 学習が終わった時点で学習用具や遊具の片付けを指示し, 片付けができたなら教室移動することを身につけさせたい。</li> <li>小集団の話し合い活動を通して, 学習態度の形成を図っていくようにする。特に指示に従うことを訓練し, 集団活動に必要な能力を身につけさせたい。また体育的な活動やゲーム等の遊びを通して, 友達と活動することの楽しさを味わわせ, 集団参加意欲を高めたい。</li> </ul>					

## 平成8年度 長期個別指導目標

○○小学校	2年○組	氏名	○○ ○○	作成責任者	○○	作成日	8年○月○日
領域	指導目標						場
身辺自立	<ul style="list-style-type: none"> <li>正しい衣類の着方が分かり、きちんと身仕度ができる。</li> <li>体育の着替えがきちんとできる。</li> <li>牛乳をこぼしたりせず、偏食もできるだけしないで給食をじょうずにとることができる。</li> </ul>						家庭 通常 情緒
基本的 生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの片付けがきちんとできる。</li> <li>教師の指示を受けながら、友達と一緒に清掃ができる。</li> <li>チャイムを守って行動する。</li> </ul>						家庭 通常 情緒
社会生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>誘われれば小集団でトランプその他のゲームをして楽しむことができる。</li> <li>サーキット運動などでは決まりを守って運動することができる。</li> </ul>						情緒
教科学 習	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマにそって作文を書くことができる。</li> <li>苦手な漢字の書き取りも、嫌がらずに取り組むことができる。</li> </ul>						情緒 通常
運動機 能	<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムカルに続けてなわとびができる。(10回位)</li> <li>いろいろな運動に進んで取り組む。 トランポリン、ボール遊び、マット、跳び箱、平均台</li> <li>教師の動きをよく見てラジオ体操ができる。</li> </ul>						情緒
養護・ 訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習態度がきちんととれ、良い姿勢で教師に注目し、簡単な質問には正しく答えることができる。</li> <li>物語や紙芝居に興味をもち、話の筋を聞き取って、楽しむことができる。</li> </ul>						情緒

(作成スタッフ ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○)

## 平成8年度 個別年間指導計画

2年〇組	氏名			〇〇 〇〇			作成責任者			〇〇			作成日	8年〇月〇日	
領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	場		
身辺自立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シューズをきちんと履く。</li> <li>・体操服を脱いだら袋に入れる。</li> <li>・牛乳を残さず飲む。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱いだ服をきちんとたたむ。</li> <li>・嫌いな食べ物も少しは食べる。</li> </ul>					通常	情緒	家庭		
基本的 生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習後机の上を片付ける。</li> <li>・ぞうきん掛けを練習する。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・机の中を整理する。</li> <li>・教室、廊下のぞうきん掛けをする。</li> <li>・友達と一緒に清掃する。</li> </ul>					通常	情緒			
社会生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師とかかわりをもちながら好きな遊びをする。</li> <li>・小集団で簡単なルールのある遊びをする。</li> <li>じゃんけんゲーム</li> <li>しりとり</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団で複雑なルールのある遊びをする。</li> <li>トランプ</li> <li>オリエンテーリング</li> </ul>					情緒				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室から勝手に出歩かない。</li> <li>・体育では集団をはなれない。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・勝手な行動をとらず運動会に参加する。</li> </ul>					通常				
教科学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵カードを見ながら作文を書く。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な作文を書く。</li> <li>・簡単な作文を書く。(絵カードを見て説明する)</li> <li>・テーマにそって作文を書く。</li> </ul>					情緒 (個)				
運動機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トランポリンをする。(体力作り)</li> <li>・ジャンボボール乗りをする。</li> <li>・ローラースケートをする。(平衡感覚を養う)</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・マラソンをする。</li> <li>・なわ跳びの練習をする。</li> </ul>					情緒 (個)				
養護・ 訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習態度を身につける。着席、姿勢、注目、傾聴</li> <li>・簡単な質問に答える。</li> <li>・動作模倣をする。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問に答え正しく発表する。</li> <li>・リズムをする。</li> </ul>					情緒 (小 集団)				

## 平成8年度第1学期 短期個別指導目標・計画・評価

学年・組	2年 ○組	作成責任者	○ ○	作成日	8年○月○日
氏名	○ ○ ○ ○	評価者	○○, ○○, ○○	記入日	8年○月○日
領域	指導目標	指導計画	評価		場
			達成状況	備考	
身近自立	<ul style="list-style-type: none"> <li>シューズをきちんと履くことができる。</li> <li>体操服を脱いだら袋に入れることができる。</li> <li>牛乳を残さず飲む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室移動時に必ず言葉掛けを受け確認する。</li> <li>体育後個別の言葉掛けを受けてする。</li> </ul>	◎ △ ○	<ul style="list-style-type: none"> <li>下駄箱に入れずに帰ってしまう。</li> <li>体操服に着替えるには個別の指示を要す。</li> </ul>	情緒 通常
基本的 生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> <li>片付けができる。</li> <li>遊びの後片付け 学習後の片付け</li> <li>ぞうきんで床ふきができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の区切りで個別の言葉掛けを受け片付けができる。</li> <li>清掃時は情緒で個別に練習する。</li> </ul>	○ ◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>指示があればすぐ応じてできる。</li> <li>全体指示でもできるようにしたい。</li> <li>次は廊下の清掃</li> </ul>	家庭 情緒 通常
社会生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>じゃんけんができる。</li> <li>小集団で簡単なゲームを楽しむことができる。</li> <li>授業中は教室をはなれずにいられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木曜日の小集団に参加 いろいろなじゃんけんゲームで遊べる。</li> </ul>	○ ◎ △	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しんで遊ぶ。</li> <li>教室を抜け出すことはまだある。</li> <li>1時間ごとに約束のチェックをして守らせたい。</li> </ul>	情緒 通常
教科学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵カードを見て簡単な文を考え、書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>例文を参考に、整った短文が書ける。</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導時間の確保</li> <li>書く前に文を言う 学習を積みませたい。</li> </ul>	情緒 (個)
運動機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>トランポリンを続けて跳ぶことができる。</li> <li>ラジオ体操の簡単な動きを模倣し、手足を正しく動かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>休み時間なども利用し継続して練習する。</li> <li>教師の言葉掛けを受けながらする。</li> </ul>	◎ △	<ul style="list-style-type: none"> <li>500回位続けて跳べるようになる。</li> <li>本人なりの意識は見られるがまだ不正確である。</li> </ul>	情緒
養護・ 訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習態度を身につけることができる。</li> <li>簡単な質問に答えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>良い姿勢で着席し、話し手に注目できる。</li> <li>自己紹介ができる。</li> <li>日付、曜日、したことなどを答えられる。</li> </ul>	◎ ◎ ◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>小集団では楽しみながら学習できた。</li> <li>習慣化し通常学級でもできるようにしていく。</li> </ul>	情緒 (小 集団)

※達成状況は◎(十分達成) ○(ほぼ達成) △(達成不十分)等の記号で記入し、達成不十分の項目については、特に、具体的に記述する。

## (5) 小学校2年(情緒障害特殊学級)の事例

(様式1)

## プロフィール

氏名		〇〇 〇〇	学校・学年	〇〇学校2年	生年月日	平成元年〇月〇日(7歳〇月)
保護者名		〇 〇 〇 〇	住所	〇〇郡〇〇町〇〇 〇〇〇	電話	〇〇-〇〇〇〇
療育手帳		( ) 年 月 日交付	身障手帳	種 級 年 月 日交付		
障害名		<ul style="list-style-type: none"> <li>発達遅滞</li> <li>学習障害の疑い</li> </ul>		身体状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>とても小食であり、体力が弱い</li> </ul>	
発作:		無・有(回数: 毎日・週・月 回位)		服薬: 無・有 1日 回(朝・昼・晩・就寝前)		
病院名・主治医		〇〇病院〇〇医師		親の会活動		
生育歴	胎生期(胎児・母体の異常等)		乳児より現在に至るまで			
	母親 糖尿病		(相談歴, 治療歴等)			
家	出産時: 熟産・早産(7か月) 体重(1354g)		<ul style="list-style-type: none"> <li>児童相談所ことばの教室に通級(3才~5才)</li> </ul>			
	分娩の異常( 無 )		<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇小学校相談教室に通級(5才~就学まで)</li> </ul>			
家族構成	その他 保育器使用					
	祖父 祖母 父 母		家 (親の職業, 教育的理解等)			
兄(1人) 姉( )人		庭				
弟( )人 妹( )人		環				
その他( ) 計4人		境				
<p>学校生活の様子(学力, 交友関係, 性格, こだわり等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>明るく, 人なつこいので, みんなから好かれている。</li> <li>ひらがなの清音を読むことができ, 助詞を使って話をするができる。</li> <li>ボールを使った運動が得意で, 上手についたり投げたりすることができる。</li> <li>目と手の協応が極めて劣り, 細かい作業が苦手である。</li> <li>聴覚が敏感で, わずかな物音に反応し, 注意をそらしたり恐がったりすることが多い。</li> </ul>						
<p>諸検査の結果(特記事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>田中ビネー知能検査 IQ 49</li> <li>S-M社会生活能力検査 SQ 55</li> <li>絵画語い発達検査 VA 3-6(実施年令 6-4)</li> </ul>						
<p>保護者・本人の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自力で登下校ができるようにしたい。</li> <li>衣服の着替えが自分でできるようになってほしい。</li> <li>ひらがなの読みに興味をもっているので, たくさんの文字を読めるようにしたい。</li> <li>カレンダーや時計が読めるようにしたい。</li> </ul>						
<p>通常学級担任の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の身の回りのことが自分の力でできるようにしていきたい。</li> <li>自分の名前が書けるようになってほしい。</li> <li>はさみやのりの使い方を覚え, 簡単な工作ができるようになってほしい。</li> </ul>						
<p>所 見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文字の読みにとっても興味を持っているので, 文字を読む力を伸ばすことは, 小集団の中で学習のきまりを身につけさせながら, 対応できそうである。</li> <li>目と手の協応が必要な細かい作業については, 個別指導の中での根気強い指導が適切と思われる。</li> <li>様々なサービスを受けられる指導の場を十分に活用して, 力を伸ばしていきたい。</li> </ul>						

## 平成8年度 長期個別指導目標

2年 ○組	氏名	○○ ○○	作成責任者	○○	作成日	平成8年 ○月○日
領域	指導目標					場
日常生活の指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 手足の汚れがわかり、ふくことができる。</li> <li>• 顔のだいたいを洗うことができる。</li> <li>• 歯ブラシを上下左右に動かしながら、歯をみがくことができる。</li> <li>• 使ったものの後かたづけを、自分ですることができる。</li> <li>• 衣服の裏表がわかり、簡単な衣服の着脱をすることができる。</li> <li>• ズボンをシャツの上にあげることができる。</li> <li>• スプーン、フォーク、はしを使って、あまりこぼさないように気をつけて食べることができる。</li> </ul>					<input type="checkbox"/> 家庭  <input type="checkbox"/> 家庭学校
社会生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 集会や校外学習の時など、指示に従って行動することができる。</li> <li>• カレンダーや時間割りに興味を持ち、少しずつ理解しようとする。</li> <li>• 10円、50円、100円などのお金の種類がわかり、簡単な買い物をすることができる。</li> <li>• 横断歩道や信号の役割がわかり、道路を一人で渡ることができる。</li> </ul>					<input type="checkbox"/> 学校  <input type="checkbox"/> 家庭学校
教科学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ひらがなの濁音、半濁音、拗音、促音、長音を読んだり、ひらがなで書かれた語句の意味を理解したりすることができる。</li> <li>• 簡単な漢字(1年生)を読むことができる。</li> <li>• 大きい 小さい, 多い 少ない, 長い 短い, 重い 軽いなどの意味がわかり、使うことができる。</li> <li>• 時計に興味を持ち、読もうとする。</li> <li>• ひらがなをなぞって書いたり、簡単なひらがなを見て書いたりすることができる。</li> <li>• 丸, 三角, 四角などの簡単な形をまねて書くことができる。</li> <li>• 20までの数をものと対応しながら理解することができる。</li> <li>• 1位数+1位数(くり上がりなし)の計算をすることができる。</li> </ul>					<input type="checkbox"/> 精薄特殊学級(小集団)  <input type="checkbox"/> 情緒学級(個別)
運動機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>• いろいろな遊具を安全に使うことができる。</li> <li>• 他の人の動きをまねて、いろいろな動きをすることができる。</li> <li>• なわとび(前とび)を続けてすることができる(20回ぐらい)。</li> </ul>					<input type="checkbox"/> 学校  <input type="checkbox"/> 情緒学級
養護・訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>• クレヨンやえんぴつなどを使って、しっかりした線でなぞり書きをすることができる。</li> <li>• のりやはさみなどを使って、簡単な工作をすることができる。</li> <li>• ビーズやペグなどを使って細かい作業をすることができる。</li> </ul>					<input type="checkbox"/> 情緒学級

(作成スタッフ ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○, ○○○○)

## 平成8年度 個別年間指導計画

2年 ○組	氏名	○○ ○○	作成責任者	○○	作成日	平成8年 ○月 ○日							
領 域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	場
日常生活の指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>手をこすって洗う</li> <li>自分で顔に水をつける</li> <li>歯みがきをしようとする</li> <li>学習用具の後かたづけをする</li> <li>前後ろを間違えずに着る</li> <li>スプーンとフォークを正しくにぎって使う</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>手足の汚れを自分でふく……………→</li> <li>両手で顔のだいたいを洗う</li> <li>左右に動かしてみがく</li> <li>おもちゃやその他の物の後かたづけをする</li> <li>裏表を間違えずに着る</li> <li>ズボンをシャツ</li> <li>はしを使う</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>上下に動かす</li> <li>ズボンを使う</li> </ul>		家庭 (学校)		
社会生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室で先生の指示に従う</li> <li>カレンダーや時間割りを見る</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>全校の行事の時、簡単な指示に従う</li> <li>曜日をおぼえてカレンダーを見る</li> <li>時間割りを見て、その時間の教室を知る</li> <li>お金の種類を知る</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単な買い物をする</li> <li>登下校を自力で</li> </ul>		通常 精学 薄級  家庭		
教科学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>濁音、半濁音、拗音を読む</li> <li>ひらがなで書かれた語句を読み、意味を考える……………→</li> <li>大きい 小さい,多い 少ないを使う</li> <li>時計に興味をもつ</li> <li>ひらがなのなぞり書きをする</li> <li>丸や三角をまねてかく</li> <li>10までの数を数える</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>促音、長音を読む</li> <li>長い 短いを使う</li> <li>〇時をよむ……………→</li> <li>簡単なひらがなをまねて書く</li> <li>三角や四角をまねてかく</li> <li>20までの数を数える</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を読む</li> <li>重い 軽いを使う</li> <li>1位数+1位数</li> </ul>		精学 薄級  情緒		
運動機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな遊具で遊ぶ</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>先生や友達の動きをまねて動く</li> <li>なわとびをする(20回をめざして)</li> </ul>						通常 情緒		
養護・訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>しっかりした線をめざしてなぞり書きをする……………→</li> <li>毎日はさみを使う</li> <li>毎日ビーズやペグなどを使って、細かい作業をする……………→</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>はさみで直線を切る</li> <li>紙をのりではる</li> </ul>						情緒 精学 薄級		

## 平成8年度第1学期 短期個別指導目標・評価

学年・組	2年〇組	氏名	〇〇	〇〇	作成責任者	〇〇	〇〇	作成日	平成8年〇月〇日	評価者	〇〇	〇〇	記入日	8年〇月〇日
		特殊学級・通級指導教室												
		通常学級												
		評価												
学	個	別	小 集 団											
	・ひらがなをなぞって、だいたいの形を書くことができる。○	・ひらがなの濁音、半濁音、△ ◎ ○ 拗音を読むことができる。												
校	・力の入れ方を覚え、少しずつしっかりした線で書くことができる。○	・ひらがなの2～3文字の単語を読み、意味を理解することができる。◎												
	・10までの数を具体物と対応しながら理解することができる。△	・『大きい 小さい』『多い 少ない』がわかり、使うことができる。○												
家	・丸、三角などの形をまねてだいたいの形をかくことができる。△	・カレンダーや時間割りに興味を持ち、少しずつ理解しようとする。○												
	・顔を洗う時、恐がらずに顔に水をつけることができる。◎ ・歯を自分でみがこうとする。○	・手をこすって洗うことができる。○												
庭	・衣服の前後ろを間違えずに、簡単な衣服を着脱することができる。△	・遊ぶことができる。△												
	・食事の時、スプーン、フォークを正しく使って、あまりこぼさずに食べようとする。△	・遊ぶことができる。△												
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・清音と違う読み方をすす文字であることはわかっていない。『きゃ』と『きゅ』の区別などができていない。</li> <li>・食べられる種類や量が少しずつ増えている。こぼさずに食べることにはまだ気がまわらない状況である。</li> <li>・5までの数は確実に理解できた。5を過ぎると、言葉と実際の数が合わなくなってしまうことが多い。</li> <li>・まねてかこうとすす意識が出てきている。丸は、似ている形に近づいてきており、ほぼ閉じられるようになった。</li> <li>・模様が違うなど、前後のはっきりした服は正しく着られることもある。シャツなどの前後の区別を教えたい。</li> <li>・スプーンやフォークの使いやすさ、持ち方を習慣づけていきたい。</li> </ul>												

※ 達成状況は◎(十分達成)○(ほぼ達成)△(達成不十分)等の記号で記入し、達成不十分の項目については、特に具体的に記述する。